

2018年10月16日

内藤 淳 様

今夏は連日の猛暑、そして、地震、度重なる大型台風の襲来と、日本列島は各地で多大な被害が発生しましたが、如何お過ごしでしょうか？

そんな中、またまた僕が出演する舞台のご案内で恐縮です。劇場のキンケロ・シアターは、近隣の目黒川界隈に素敵な飲食店がたくさんありますので、散歩がてら、新宿高校の皆さんと是非ともお出で下さい。

演目：「メアリーという名の姉」 脚本：香取 俊介

演出：若松 泰弘（文学座。俳優、演出家）

日時：11月30日（金）～ 12月2日（日） B組に出演します。

会場：「キンケロ・シアター」

東急東横線、東京メトロ日比谷線「中目黒駅」下車

舞台は、携帯電話も無い昭和の時代。巣鴨の地藏通り商店会にある「老舗まんじゅう屋」を舞台にした、人情味あるお話しです。今回、なんと初の悪役で（これまでも「ちょいワル」はあったのですが、どちらかという頭が良くないおバカなキャラでしたが）、元ヤクザのチンピラという設定で、借金の取り立てで善良なまんじゅう屋一家を脅します。ドスのある声をどこまで出せるかが課題ではあるのですが、悪役ってすごく楽しいので力が入ります。ご期待ください！

ご存じのとおり、母が昨年末から容態が悪化して、3月末には医者からダメだと言われ、連休明けに亡くなるまで本当に辛かったです。でも、亡くなってからのほうがもっとショックで、自分でも「大丈夫かな？」と思うくらいでしたが、今は元気にやっています。そうは言いましても、時々、母とのことを思い出しちゃうんですね（笑い）！

昭和生まれの人には、大いに笑えて、そしてほろっとして頂ける、「家族の絆」をテーマにした作品です。よろしくお願い致します。

坂本 秀昭

leonardo2001-jp@docomo.ne.jp



MA ロッキーズ 第9回公演

メアリーの という名の姉

作 香取 俊介
演出 若松 泰弘

2018年
11月30日(金)~12月2日(日)

中日黒キンケロシアター

メアリー という名の姉

MA ロッキーズ第9回公演

作 香取 俊介
演出 若松 泰弘

舞台は巢鴨の老舗まんじゅう屋笠戸家。戦争花嫁として渡米し、テキサスの牧場主の妻として成功した長女美也が父親の13回忌に帰ってくる。父親との確執から久しく日本に帰って来なかった美也が何故、今？

A



大藤喜美子



榎村ひろ子



北 かおる



古宇田敬子



塩谷れい子



羽賀 曜子



橋本 恵利



丸山 美樹



山本 蓮



渡邊 妙子



鯨井 和幸



塩出 泉



野澤 遵宣



我妻 美緒



鯉坂 会美



石田 暁子



太田 陽子



北園ヒロ子



杏咲美千子

B



嶋田 和子



高橋 ゆき



服部美千代



内山 裕之



折笠 安彦



坂本 秀昭



長沢 和彦

【日程】

12:00 13:00 14:00 16:00 17:00 19:00

11/30 (金) ————— A ————— B

12/1 (土) ————— B ————— A

12/2 (日) ————— A ————— B

※開場は開演の30分前

【料金】 3000円 (全席自由)

【お問い合わせ】 劇団員もしくは第9回公演実行委員会

代表者：塩出泉

MAIL:momoke@jcom.home.ne.jp

TEL:080-5046-6242

【劇場】 中目黒キンケロシアター

東京都目黒区青葉台1-15-11 TEL:03-3496-1138



東急東横線・東京メトロ日比谷線
「中目黒駅」徒歩10分